

▶ クラウドとオンプレミスの両方に適した 包括的データ保護環境とは

企業はオンプレミスとクラウド両方のデータ保護に向けて包括的な戦略を策定するようになってきました。IT 部門は、デジタルトランスフォーメーションを目指してクラウドを採用するケースが増える中、データ保護戦略の見直しにも取り組んでいます。

今日の IT リーダーの課題…	Commvault の解決法は…
…オンプレミスとクラウド (またはマルチ クラウド) のストレージプラットフォームの管理	…ひとつのプラットフォームでクラウドとオンプレミスのデータを保護
…データの保存場所の把握	…包括的レポートで、複数のストレージ ロケーションをひとつのダッシュボードにまとめて表示
…大きなスケールでデータの要件や規制へ対応	…ひとつのツールでデータのライフサイクル管理をサポート: データのバックアップ、ディザスタ リカバリ、管理、e ディスカバリー
…それぞれのデータ ニーズを管理するためのポイント製品が多すぎる	…ひとつのシステムでファイル、アプリケーション、データベース、ハイパーバイザー、クラウドにあるデータを包括的に管理
…熟練した IT スタッフの不足および人員数と予算の制約	…柔軟なオーケストレーションでリソース プロビジョニング、ポリシー、ルーティン業務を自動化して時間と労力を節約

クラウド プロバイダーが提供するツールやレプリケーション オペレーションでは、今日の企業のデータ管理ニーズに包括的には対応できず、複数のストレージ ロケーションに保存されているデータの全体像を把握することができません。

ネイティブ クラウド

- 手動の移行
- クラウドだけの管理画面
- 重複排除なし

バックアップ ツール

- 手動であるため複雑
- コストの急激な増加
- 専用のゲートウェイ
- 外部で重複排除
- データのリカバリは?

Commvault プラットフォーム

- ネイティブ クラウド統合
- ひとつの管理画面
- コストのコントロール
- オンプレミスとクラウド
- 暗号化機能標準対応
- グローバル重複排除
- データ リカバリ
- データ ポータビリティ

クラウド ストレージ オプション、ハイパーバイザー、データベース、アプリケーション、ファイル システムなど、Commvaultはさまざまなテクノロジーに対応しています。



Google Cloud







Commvault のサポート テクノロジー リストはこちら:
www.commvault.com/commvault-supported-technologies

今日の IT リーダーには幅広く、深く連携したクラウド データ保護ソリューションが必要

Commvault は、クラウドとオンプレミスにあるデータをまとめて移動、管理、使用することができる新しいハイブリッド IT を実現する唯一のデータ管理プラットフォームです。Commvault ソフトウェアは次の機能を備えています。

- クラウドへのバックアップ/ リカバリ
- クラウド内でのバックアップ/ リカバリ
- クラウドへのアプリケーションとデータの移行
- サイト内、サイト外でのディザスタ リカバリ。オンプレミスベース、クラウドベースでのディザスタ リカバリ
- 物理から仮想へ、仮想から仮想へ、仮想から物理へ、物理からクラウドへ、クラウドからクラウドへの移行のサポート

			
クラウドへ、クラウド内で、クラウド間での効率的なデータ移行 <ul style="list-style-type: none"> • セキュアで効率的なデータ移行のための自動化とオーケストレーション • オンプレミスからクラウドへ、クラウド内で、クラウドからオンプレミスへのスピーディーなデータ移行 • ネイティブ ツールを超えた暗号化 • データの圧縮と重複排除でコストを削減したワークロード移行 	ハイブリッド環境で IT アジリティを実現するデータ管理 <ul style="list-style-type: none"> • データ ストレージ ロケーションの包括ビューの提供 - オンプレミスのデータ センター、パブリック クラウド、プライベート クラウド • ハイブリッド IT 環境に一貫性ある SLA • 一貫性ある戦略的データ管理プラクティスから生まれる IT アジリティ • クラウドとオンプレミスのワークロードのポリシー コントロール管理 	より戦略的で顧客中心のビジネスを目指したデータ活用 <ul style="list-style-type: none"> • ハイブリッド ロケーションで合理的なセルフサービス e ディスカバリー • オンプレミスとクラウドのストレージに動的データ インデックスの作成 • すぐれたクエリーで、メール、エンドポイント、データ センター、クラウドのフル テキスト検索の実現 • クラウドベースのデバイス/ テスト データ環境を迅速に作成 	コスト、労力、リスクを削減したディザスタ リカバリの自動化 <ul style="list-style-type: none"> • プッシュボタン プロセスを使用した自動化クラウド プロビジョニングでクラウドのストレージ、データ、ポリシーをアクティベート • 複数のクラウド プロバイダー間でのディザスタ リカバリ - ひとつのクラウドで、複数のクラウド リージョンで、パブリッククラウド間で • 複数のさまざまな RTOと RPO でさまざまなデータ ニーズに対応

Commvault: 他の追従を許さない包括的なクラウド データ保護

Commvault のクラウド データ保護をほかの製品と比較します。

現代の IT の要件	Commvault	従来のバックアップ/ リカバリ
ひとつの統合プラットフォームでオンプレミスとクラウドにあるデータを管理	★★★★	☆☆☆☆
仮想マシンやストレージをクラウドに作成する API を使用してエージェントレスのクラウド テクノロジーに対応	★★★★	☆☆☆☆
自動化、オーケストレーション、柔軟性で IT 部門の管理タスクや手作業の削減	★★★★	☆☆☆☆
ポリシーの管理、コントロール、レポートの一元化	★★★★	☆☆☆☆
オンデマンドのクラウド アクセスやストレージをはじめとする包括的で柔軟なオーケストレーション	★★★★	☆☆☆☆
クラウドとオンプレミスにあるストレージの包括的セルフサービス検索	★★★★	☆☆☆☆
効率的なレプリケーションとソース側での重複排除	★★★★	☆☆☆☆
Azure Data Box や AWS Snowball などのツールとのシームレスな連携による大容量データのサポート	★★★★	☆☆☆☆
各種アプリケーション グループごとに複数の RTO と RPO ティアの設定	★★★★	☆☆☆☆
パブリック クラウドとのネイティブ統合、40 以上のクラウドストレージに対応	★★★★	☆☆☆☆
高速なデータ リカバリのオーケストレーション	★★★★	☆☆☆☆

IT リーダーが必要としているのは、一言で言えば、データ管理のコマンド センターです。ソリューション間でのやり取りが行えず、スキル セットもサポート レベルもリニューアルのスケジュールもそれぞれ異なるポイント ソリューションをリプレースするためのコマンド ソリューションが必要です。Commvault のデータ保護は、あなたの IT 目標を支える包括的で柔軟なデータ管理プラットフォームです。



Commvault Systems Japan 株式会社

〒141-6008 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 8F | www.commvault.co.jp | PHONE: 03-5747-9610 | jpsales@commvault.com

© 1999-2019 Commvault Systems, Inc. All rights reserved. Commvault, Commvault とロゴ, [C hexagon]のロゴ, Commvault Systems, Commvault HyperScale, ScaleProtect, Commvault OnePass, GridStor, Vault Tracker, IntelliSnap, CommServe, CommCell, APSS, Commvault Edge, Commvault GO, Commvault Advantage, Commvault Complete, Commvault Activate, Commvault Orchestrate, CommValue は、Commvault Systems, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティのブランド、製品、サービス名、商標、または登録サービスマークは、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者の製品またはサービスを識別するために使用されます。すべての記載は通知なしに変更される場合があります。